



図書室で静かな時間を・・・



1学期も後半になってきました。修学旅行、職場体験、校外学習、とさまざまな行事も無事に終わり、疲れがでてくる頃だと思えます。図書室で静かに本と向き合う時間を過ごしてみたいはいかがでしょうか。

みなさんがリクエストしてくれた本や夏休みの課題図書の本が入ります。楽しみにしてください。

◆ 6月の貸出し予定表 ◆

月	火	水	木	金
3 2年生	4 1年生	5 3年生	6 2年生	7 1年生
10 3年生	11 2年生	12 閉館	13 1年生	14 閉館
17 閉館	18 3年生	19 2年生	20 1年生	21 3年生
24 2年生	25 1年生	26 閉館	27 3年生	28 閉館

県民の日（6月15日）



明治6（1873）年、当時の栃木県と宇都宮県が統合され、おおむね現在の形の栃木県が誕生しました。栃木県ではこれを記念し、昭和60（1985）年に6月15日を「栃木県民の日」と決めました。

みなさんは栃木県についてどのくらい知っていますか？

県木は？ _____

県花 やしおつつじ _____

県鳥は？ _____

県獣 カモシカ _____

答えは、後ろにあります。

- ・栃木のトリセツ地図で読み解く初耳秘話
- ・思わず人に話したくなる栃木学
- ・栃木のおきてトチギを楽しむための51のおきて
- ・レッツゴー栃木 U字工事の熱血お国自慢

- ・栃木県謎解き散歩
- ・栃木 地理・地名・地図の謎
- ・ごじゃっぺこくでね～
- ・とちぎ 歴史をあらく

栃木県に関する本です。読んでみてください。

夏休み課題図書を紹介



夏休みの国語の課題としてもおなじみの「青少年読書感想文コンクール」。

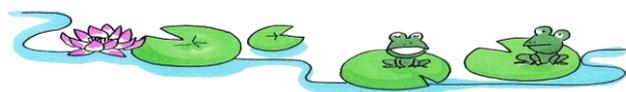
このコンクールは、読書活動の振興を目的に1955年に始まり、全国学校図書館協議会と毎日新聞社の主催で毎年開催しています。

2024年度の課題図書（中学校の部）は下記の3冊です。ぜひ読んでみてください。そして、読書感想文にもチャレンジしてみてください。

<p>ノクツドウライオウ：靴ノ往来堂</p> 	<p>佐藤 まどか/著 (あすなろ書房)</p> <p>祖父の作った靴を持つ人たちにおきた、人生を変えるほどの変化。それは進路に迷う夏希の心を大きく揺さぶる。さわやかな青春小説。</p> <p>【みどころ】</p> <p>夏希はシューズデザイナーを夢見る中学生。祖父はオーダーメイド靴店「往来堂」の店主。祖父が作る靴を履いた人たちには、人生を変えるほどの変化が起こる。夏希はそれらに影響を受けながら進路を進めていく。</p>
<p>希望のひとしずく</p> 	<p>キース・カラブレーゼ/著 代田 亜香子/訳 (理論社)</p> <p>3人の中学生が古い井戸を見つけた。願いが叶うという伝説の井戸が、町の人たちに次々と奇跡を起こす!?愛と希望があふれる物語。</p> <p>【みどころ】</p> <p>3人の中学生が、願いを叶える伝説の井戸を見つける。そして、クラスメイトや町の人たちのさまざまな願いを知る。ひとりの優しい気持ちが、思いがけない奇跡を起こし、だれかの幸せにつながっていく。愛と希望の物語。</p>
<p>アフリカで、バックの会社ははじめました：寄り道多め仲本千津の進んできた道</p> 	<p>江口 絵理/著 (さ・え・ら書房)</p> <p>アフリカの貧困問題を解決し、女性を輝かせたいー自分の本当の夢を追いつづけた仲本千津さんの“進路決定”ドキュメンタリー。</p> <p>【みどころ】</p> <p>将来の夢が何度も変わり、銀行員になっても、仲本千津さんは「こうありたい自分」をずっと追いもとめてきました。色あざやかなバックと彼女の生き方は、「自分の好きな色を選んでいいんだよ」というメッセージです。</p>

全国学校図書館協議会より

☆新しく入った本の貸し出しも始まりました。図書室に来てチェックしてみてください。



答え：県木：トチノキ、県鳥：オオルリ